



STELLA PHARMA

## News Release

2025年7月18日  
ステラファーマ株式会社

### 令和7年度 希少疾病用医薬品・希少疾病用医療機器・希少疾病用再生医療等製品 試験研究助成金交付決定のお知らせ

当社が BNCT (Boron Neutron Capture Therapy : ホウ素中性子捕捉療法) 用ホウ素薬剤として開発中のボロファラン(<sup>10</sup>B) (開発コード : SPM-011) は、2023年12月22日ならびに2024年9月24日にそれぞれ開示のとおり、「切除不能な皮膚血管肉腫<sup>※1</sup>」ならびに「再発髄膜腫<sup>※2</sup>」を対象として希少疾病用医薬品 (オーファンドラッグ) の指定を受けておりますが、『令和7年度 希少疾病用医薬品・希少疾病用医療機器・希少疾病用再生医療等製品試験研究助成金』の交付が決定したことをお知らせいたします。

難治性疾患を対象とする医薬品、医療機器及び再生医療等製品は、医療上の必要性が高いにもかかわらず、患者数が少ないため研究開発投資の回収が困難なことから実用化がなかなか進まないという状況にあります。このような状況を踏まえ、厚生労働大臣が一定の条件を満たした品目を「希少疾病用医薬品・希少疾病用医療機器・希少疾病用再生医療等製品」に指定し、開発を支援・促進する制度があります。この指定を受けると、製造販売承認審査手続きにおける優先審査や当該開発企業からの申請を受けて、国からその試験研究に必要な経費に充てるための助成金が交付されるといった優遇措置が付与されます。

尚、『令和7年度 希少疾病用医薬品・希少疾病用医療機器・希少疾病用再生医療等製品試験研究助成金』の交付品目等については下記にてご覧いただくことができます。

<https://www.nibn.go.jp/activities/promote/information/2025-0715-1635-47.html>

当社は、引き続き、患者様へ BNCT を治療選択肢の一つとして提供できるよう、開発を推進してまいります。

なお、本件による当社の進行年度の業績への影響は軽微であります。

以上

#### ※1 血管肉腫

血管肉腫とは血管の内皮細胞から発生するがんで、体のいたるところにできる可能性があり、皮膚に生じることが多いがんになります。

#### ※2 髄膜腫

髄膜とは、脳と脊髄を保護している薄い組織層で、髄膜腫とはその内側の層の一つにできる脳腫瘍の一種です。髄膜腫は良性 (WHO grade1) であることが多い疾患ですが、悪性度が高い場合 (WHO grade2, 3) には、脳、脳血管、頭蓋骨などに深く浸潤し、再発を繰り返します。また、肺などの他臓器への転移を生じることがあります。再発した場合には、手術や放射線治療 (X線外照射) が適用されますが、その治療効果には限界があり、有効な治療は確立されていません。